

比べてください！

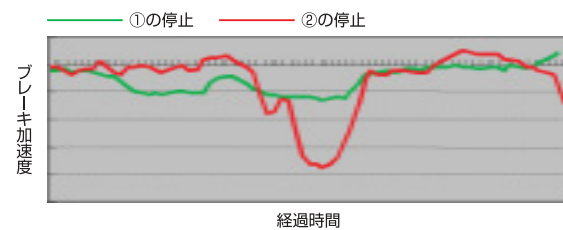
日常運転に切り込む セイフティレコーダ (SR) の解析

例えば、「交差点赤信号での停止」

- ① 早めに見切って惰性運転の後、穏やかに停止
- ② 漫然と交差点近くまで走行し、普通に停止

どちらも「急」操作ではありませんが、大きな違いがあります。これらの違いを把握するにはどうすればよいでしょうか…。ここにセイフティレコーダだけの秘密があります。

停止操作の波形例



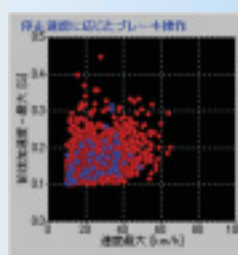
速度超過や「急」操作の判定は今では常識になりました。省燃費運転・安全運転を一層深化させるためには、日常的な運転に切り込む必要があります。SRの「安全運転診断」は、こうした日常運転を含めて診断します。

■セイフティレコーダの特徴

「急」操作だけでなく、**日常運転**を採点!



「運転診断結果」
ブレーキ、停止ハンドル、
右左折の日常的な
運転操作を診断します。



「散布図」
赤ドット:本人
青ドット:優良運転者

診断の元データを散布図として
視覚的に確認できます。
難しい知識不要…日々点数データを
確認しながら、自らそして同僚運転者と
情報交換しながら、運転の改善を進める
ことができます。

製品紹介

EMS助成対象機器としてSRシリーズをご利用できます!

EMS対応のセイフティレコーダを導入する場合、各種補助制度を利用することができます

●EMS助成対象機器 (SRシリーズ)



拡張性に優れた中核モデル
SRcomm セーフティレコーダ
コミュニケーション

手のひらサイズのコンパクトモデル
SR Pocket セーフティレコーダ
ポケット

映像録画機能を備えた高性能モデル
SR Video セーフティレコーダ
ビデオ

※セイフティレコーダは(株)データ・テックの登録商標です。

①平成18年度EMS普及事業2次募集情報

募集時期	平成18年7月末頃(予定)
公募要領	公募開始日に下記サイトに掲載

お問い合わせ先
(財)運輸低公害車普及機構 (LEVO) 業務部 EMS推進グループ
TEL: 03-3359-8465 <http://www.levo.or.jp/>

②各県トラック協会 補助制度

SRシリーズを導入する場合、トラック協会の補助制度を利用することができます。補助制度の詳細につきましては必ず各県トラック協会へお問い合わせ、ご確認をお願いします。

SR NEWSに関するお問い合わせはこちらまで

発行:株式会社データ・テック

〒144-0052 東京都大田区蒲田4-42-12 TEL:03-5703-7041 FAX:03-5703-7043
<http://www.datatec.co.jp> 担当:百武 (sales@datatec.co.jp)

今回は

北海道でご活躍中のイーピーエス商運さんにお邪魔しました!

ユーザー探訪

イーピーエス商運株式会社殿

常務取締役 大坂 仁士 様



SRを付けただけで事故が激減!保険料も削減!

■事故削減を目的に、北済協からSRを体験導入

当時、当社では事故が多く、保険料の割増などで頭を悩ませていました。ちょうどそんなときですね、北海道自動車交通共済協同組合(北済協)さんからSRを勧められたのは。そこで同業の戸田運輸さん(01年8月導入)にも見学に行き、北済協さんからSRを半年間借用し、実際にその効果を体感したわけです。SRの導入効果はすぐに実感できました。なぜなら車の動きが一目でわかるのですから。さっそく事故削減を目的に、「車両の動きがわかる」点も評価して、2002年12月に23台のSR導入を決定しました。

■大型車両を中心に23台SRの導入を決定

対象となった車両は、恵庭本社所在の40~50台の内の、25t冷凍冷蔵車(本州便:1運行2,000km)、トラクタヘッド、道内大型、道内地方便など大型車両が中心です。これ以外に全部で約120台の車両がありますが、今回SRを搭載しなかったトラックは、主に企業の小型チャーター便で、ルート固定・短距離(4~50km程度)であり、事故も少なく管理するまでもないと判断したわけです。しかし、近い将来に全車両に導入できればと考えています。

■事故件数も保険料も予想以上に削減できた

おかげさまでSR導入前は年30~40件あった事故が、導入後は10件前後と激減しました。SRを装着しただけで、「見られている」というけん制効果があり、運転手の意識が高まりました。この結果、自動車保険についても、SR導入前は毎年割引なしまたは割増で、保険料2,500万だったのが、いまは43%ほどの割引となり1,500万円程度まで安くなりました。



セイフティレコーダ取り付け例

燃費については、スピードリミッターの導入もあり、単純に検証はできません。しかし、確実に燃料代も節約できているという実感があります。

■指導のポイント

急ブレーキや急ハンドルの裏には、速度超過や車間距離不足があったので、こういった点を重点的に指導しました。

■きめ細かな指導がこれからの課題

運用については、2~3週間分をまとめて本社の事務員が解析し、安全診断ソフトを用いて運転者個人の評価を出し、比較検討します。その中から下位の2名を重点指導。始末書の提出や退職勧告をした例もありますが、逆に良い人をほめることも大事です。実際のデータに基づいているのですから、運転者からの反発はありませんでした。ただし、指導を受け容れさせるのに時間がかかりました。事故につながるような問題の改善は分かりやすいが、きめ細かな指導がまだできていません。運転者の入れ替わりもあり、この点に切り込んでいくのが今後の課題ですね。



イーピーエス商運株式会社
〒061-1405 北海道恵庭市戸磯345番地の20
電話:0123-34-0816 FAX:0123-34-6278
設立:平成3年1月 従業員数:59名(平成18年現在)
車両保有台数:111台(平成18年現在)
営業所:紋別営業所 函館営業所

展示会 レポート 1 物流革新フェア2006

東京ビッグサイト(東京国際展示場)で5月17日から19日まで開催された「物流革新フェア2006」。32社が出展し、会期3日間の来場者は約8,500人と盛況裡に開催されました。当社もブース出展とともにワークショップセミナーを実施。多くのお客様にご好評いただきました。

セーフティレコーダを活用した事故防止とエコドライブ推進事例のご紹介



日本ロジテム株式会社

品質管理部長

三浦 俊男 様

日時：2006年5月17日(水) 14:00~14:45
会場：物流革新フェア ワークショップセミナー会場



日本ロジテム株式会社

首都圏を営業地盤に総合物流事業を展開。全国28ヶ所へもルートを伸ばし、ロジスティクス(物流戦略)をサポート。信頼される会社を企業理念に掲げ、品質の向上、環境への対応を念頭に置いた企業作りに取り組んでいます。

設立: 1944年10月	代表者: 代表取締役社長 中西弘毅	社員数: 750名(平成18年3月現在)	事業所数: 28営業所	保有車両台数: 240台(平成18年3月現在)
【導入経過】				
■2003年 試着後約3週間のテストを実施。				
■安全研究会、安全衛生委員会にてテスト結果を検討。				
■2004年11月 導入開始。				
①セーフティレコーダ69台 ②カメラ付き3台 計72台				
■2005年7月 全車両に導入 計169台				
■阪神ロジテム・大阪信和運輸に導入 計50台				

●SR導入の狙い

公道を使ってビジネスを展開している当社としては、事故防止が一番重要な課題です。このため、年間の事故発生率を一桁台にまで減らそうと努力しましたが、なかなか実現できませんでした。一方、環境への対応としてエコドライブにも運用基準を設けて取り組んでいます。しかしアナログのタコメーターでは、燃費が向上しているのかわかりません。そこで導入を検討したのがデジタルタコメーターともいえるセーフティレコーダです。

●SR導入効果

交通事故25%減少、燃費5%アップ

データテックさんからセーフティレコーダをお借りして、約3週間にわたりテストを実施。この間に、装着が非常に簡単なことを確認しました。こうした結果、2005年度は以下の導入効果が得られました。

■事故件数の削減

2005年度(4月~3月)は前年比25%減少。本年度の交通事故件数は初めて年間9件以下に抑えられる見込みです。

■燃費5%アップ

- NoxPM法の影響で代替が多く、前年比の把握がむずかしい。
- 荷主の構成変化による燃費の変化も大きい。
- 軽油からCNGへという燃料による燃費の変化。

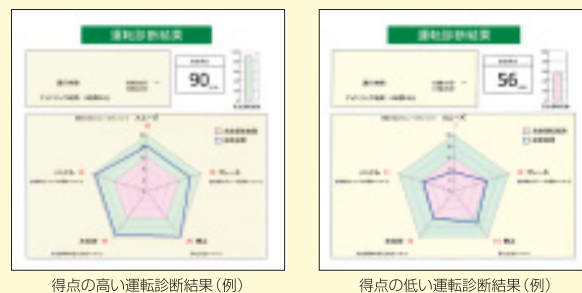
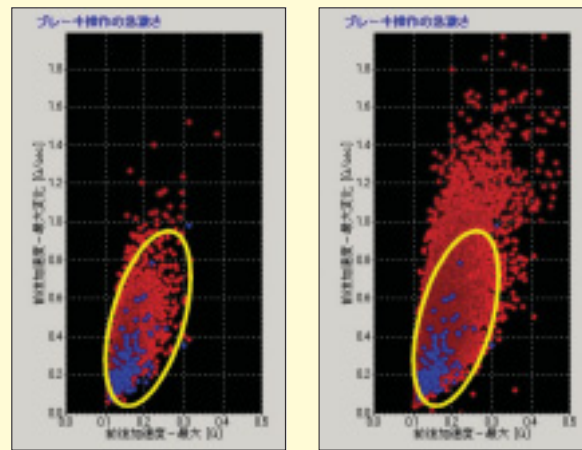
セーフティレコーダのココに注目!

セーフティレコーダの最大の特長は、ドライバー自身が気がつかない運転のくせを、具体的な数値とグラフで目に見えるようにすることです。これにより一人ひとりが自分自身の運転特性に気づき安全運転を心がけることができます。

あなたの運転方法はどちらのタイプですか?

下の散布図は、セーフティレコーダによる約1年間の運転データを分析した散布図です。

散布図は、上位の点ほど、急ブレーキです。また右にふくらむ程、大きなブレーキです。右図のドライバーは、急ブレーキや大きなブレーキが左図のドライバーから比べるとはるかに多い。積円からはみ出たブレーキは、危険です。



日本ロジテム株式会社

三浦 俊男 様にインタビュー!

Q 運転診断ではどの項目を重視しましたか?

A 当社の場合、初めに取り組んでいる項目は「ブレーキ」と「停止」の点数を上げること。ポイントは車間距離をとらせることです。これにより接触事故は大幅に減りました。一方、車間をとると脇から入られるなど、道路環境の影響も。これには事故をなくすというドライバーの意識改革が必要です。

Q 運転診断結果の点数を信じてもらえない場合は?

A 点数とあわせて「散布図」「ヒストグラム」といった点数化していない生のデータを見せて、自分の日常の運転操作であることを客観的に提示しました。そうするとほとんどのドライバーは納得してくれました。

Q セーフティレコーダの導入で燃費はどうですか?

A 達成率そのものはトラックの年式やエンジン型式、積荷によって異なります。このため絶対的な数値を出してもあまり説得力がないのですが、セーフティレコーダなら無駄な燃料の数値が出せるので燃費の向上に役立つと期待しています。

Q CO2削減についてはいかがですか?

A エコドライブの推進ということで最終的にはCO2削減を実現するのが企業としての使命です。例えば、トラックでCO2を20%削減すると、日本全体で約0.3%*のCO2削減できます。さらに、乗用車でCO2を10%削減すると、日本全体で約1%*のCO2削減できます。その意味で、車全体での取り組みが大切ですね。

*2000年度「国土交通省政策調整官室モーダルシフト関連資料」より算出

展示会 レポート 2 人とくるまのテクノロジー展 2006

新製品・新技術紹介コーナー講演

大型車用被害軽減ブレーキの実用化指針策定のための「市場走行調査」

2006年5月24日(水)から26日(金)パシフィコ横浜において開催され、自動車、部品、材料メーカなど、各社自慢の最新製品と技術が一堂に展示されました。弊社はブース展示と共に、国土交通省が進めている先進安全自動車(ASV)推進検討会における成果を発表。セーフティレコーダがその研究に貢献していることをご紹介しました。

全日本トラック協会が推進している先進安全自動車(ASV)研究の中でセーフティレコーダを活用

第3期先進安全自動車(ASV)推進検討会
普及促進分科会 大型車ワーキンググループ
榎本 英彦 様 (日野自動車株式会社)
日時：2006年5月26日(金) 13:00~13:30
会場：人とくるまのテクノロジー展 新製品・新技術紹介コーナー



●大型トラック用被害軽減ブレーキの実用化へ

高速道路の大型トラック追突事故多発を契機に、国土交通省ASV推進計画では大型車ワーキンググループを設置、大型トラック用被害軽減ブレーキの実用化促進のための検討を開始しました。全日本トラック協会もこの活動に積極的に参画、実際に運行する大型トラックにセーフティレコーダを搭載して「車間距離」「追い越し操舵タイミング」などの運転行動を調査しました。これによりテストコース実験で決定した大型トラック用被害軽減ブレーキの作動タイミングの妥当性を確認しました。

●実証実験を支えたデータテック製品

システム構成

SRcomm(セーフティレコーダ)



DVR(映像記録装置)



*現在は販売を終了しております。SR Videoが「後継モデル」となっております。

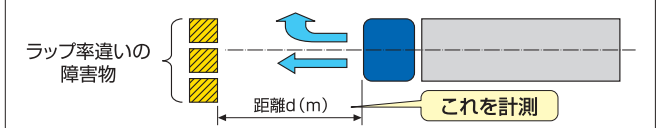
●テストコースにおける実験(例)

実験方法

被験者：16名(プロドライバー)
車両：大型トラック4台(積荷なし状態、フル積載状態)
速度(v)：30km、60km、80km
ラップ率：0%、50%、100%(操舵回避実験のみ)

これ以上近づいたら危険、と判断したら

- ブレーキ操作をして障害物の手前で止まってください。
- 右にハンドル操作をして障害物をよけてください。



ここまで進んできたドライブレコーダフォーラム



(株)データ・テック
取締役 宮坂 力
ドライブレコーダコーナー展示技術紹介の中で、当社はSRシリーズ3機種と新製品「FOMA対応SR-CAN」の紹介をしました。